



鳥取県立米子工業高等学校



生徒数 (令和6年5月1日現在)

学科・コース	1年		2年		3年		
	男	女	男	女	男	女	
工業	機械科	14	3	27	1	35	0
	電気科	36	1	17	0	32	1
	情報電子科	34	2	32	3	35	2
	環境エネルギー科	27	2	26	1	30	4
	建設科	23	4	29	5	22	7

令和7年度 設置学科（入学予定定員）

- 機械科（38） ○電気科（38）
- 情報電子科（38） ○環境エネルギー科（38）
- 建設科（土木コース（19）、建築コース（19））

米工のミッショントップ

地域社会・産業界に貢献する人材の育成

校訓

自律・創造・協働

目指す生徒像

自主自律の精神を持ち、他者を思いやる
創造力豊かな工業人

学校重点目標

1. ものづくり人財としての自律した態度と技術の育成
2. ふるさとキャリア教育による在り方と生きがいの創造
3. 持続可能な地域社会への協働参画
4. 地域ネットワークとの連携
5. 向上心とワクライフバランスの実践

～夢をかなえられる学校～

大正12年に県内最初の工業学校として開校し、「米工（べいこう）」の名で広く知られています。

平成23年には新校舎が竣工しました。充実した学習環境で、専門的知識・技術の習得はもちろん、各種国家資格取得も可能です。進学にも対応できる選択科目も設置し、生徒一人ひとりの可能性を伸ばすことができる学校です。

所在地：〒683-0052 米子市博労町4丁目220番地

T E L : 0 8 5 9 - 2 2 - 9 2 1 1

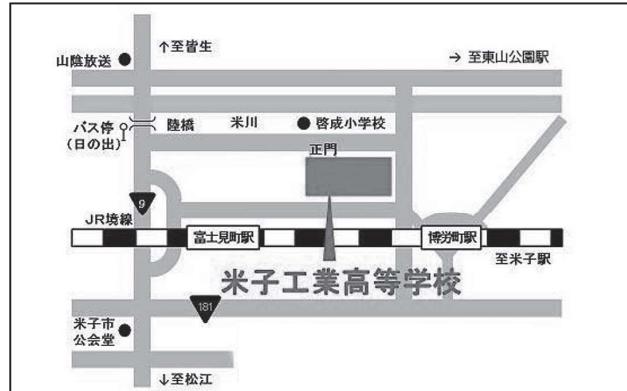
F A X : 0 8 5 9 - 2 2 - 9 2 1 2

E-mail : yonagoko-h@pref.tottori.lg.jp

U R L : <https://www.torikyo.ed.jp/yonagoko-h/>

創立：大正12年（1923年）

学校案内図



利用交通機関

- JR山陰本線・東山公園駅下車、徒歩20分
- JR境線・富士見町駅、博労町駅下車、徒歩8分
- JR米子駅下車、皆生温泉行きバス
日の出町下車、徒歩3分

在校生の声（3年生）

○機械科では、機械に関する技術や専門的な知識を学びます。また、実習を通して安全の意識や高い技術を身につけることができます。検定や資格にも積極的に挑戦しています。県内外から多くの求人があるので、就職したいという人にはお勧めです。

○電気科では、電気回路や電力技術など電気に関する様々な専門知識、技術を学べ、身につけることができます。電気は人が生きる上で欠かせないライフラインです。そのため、多くの企業からの求人もあり、就職の面で有利です。

○情報電子科では、電子回路、通信技術といった専門的な授業はもちろんのこと、実習ではプログラミング、工作などがあり技術を習得することができます。就職と進学する人が約半数ずつなので選択肢が多く、様々な進路を考えることができます。

○環境エネルギー科では、化学分野と電気分野を学びます。国家資格の危険物取扱者や電気工事士など様々な資格の取得にも力を入れています。また、実験も多くあり将来の自分に役立つと思うので是非環境エネルギー科に来てください。

○建設科土木コースでは、2級土木施工管理技術検定や測量士補などの国家資格の取得に向けて日々専門的な勉強をしています。その他にも野外で行う測量実習などが多いので、野外での実習が好きな方にはお勧めです。

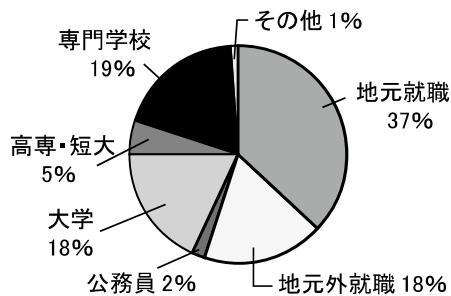
○建設科建築コースは、基本的な知識を座学だけでなく、実習を通して詳しく学ぶことができます。そのため、楽しく知識を身につけることができます。大変なことがたくさんありますが、きっといい未来がまっています。

【設置学科とコース】

学 科	コ ラス	学 習 内 容
機 械 科		金属加工を中心としたものづくり。設計製図の基礎、機械制御、安全教育を学ぶ。
電 気 科		電気を作り、送電し、利用することを学ぶ。また、それらに付帯する電子技術や資格について学ぶ。
情報電子科		コンピュータのソフト・ハード・プログラミング、電子回路、マイコン制御、電子工作等、ICT、IoTの基礎を学ぶ。
環境エネルギー科		電気・電子の基礎・環境化学やエネルギー管理等を学ぶ。付帯する国家資格取得に力を入れている。
	土木コース	都市基盤に関わる測量(土地のサイズや位置の測定)や設計、施工技術について学ぶ。
建 設 科	建築コース	建築物に関わる設計・製図、木材加工や、それらに付帯する設備について学ぶ。

【進路状況R 6年3月卒】

令和5年度 進路状況



【卒業後の主な進路 過去5年間】

就 職

I-PEX 島根 守谷刃物研究所 後藤工業 ゴール米子 米子製鋼 山陰酸素工業 東西オイルターミナル 鶴見製作所 ニッポン高度紙工業 プロテリアル(日立金属) ミネベアミツミ 美保テクノス リコージャパン イオンディライト カネカ JR西日本 JR東日本 JFEスチール アイシン 菖原製作所 中国電力 中国電力ネットワーク 中電工 中国電気保安協会 東芝ITサービス トヨタ自動車 トヨタ車体 西日本高速道路 富士電機 コスモ石油 京セラ 三菱重工業 公務員:国家公務員 島根県職員 境港市職員 自衛隊 西部消防 海上保安庁 大阪府警察

学校紹介就職率 100% !!

進 学

鳥取大学 島根大学 公立鳥取環境大学 大阪教育大学 愛知工業大学 大阪産業大学 岡山理科大学 金沢工業大学 京都産業大学 福山大学 立命館大学 倉敷芸術科学大学 千葉工業大学 広島工業大学 明治大学 大阪学院大学 米子工業高等専門学校 鳥取短期大学 中国職業能力開発大学校 近畿職業能力開発大学校 島根職業能力開発短期大学校 県立産業人材育成センター トヨタ神戸自動車大学校 神戸電子専門学校 名古屋工学院専門学校 京都建築大学校 YMCA米子医療福祉専門学校 日本海情報ビジネス専門学校

国公立大学は主に総合型選抜入試で毎年数名が合格しています。私立大学や専門学校には推薦入試などで多数合格しています。就職に関しては、日本を代表する大手企業や県内の魅力ある企業からも多く求人があり、生徒は自分の希望に合った会社を選択して就職しています。

【取得可能な主な資格・免許】

2級ボイラー技士 ガス溶接技能講習 乙種危険物取扱者 電気主任技術者(第三種) 電気工事士(第一種・第二種) 2級電気工事施工管理技術検定(第一次検定) 工事担任者(アナログ通信・デジタル通信) 2級土木施工管理技士(第一次検定) 測量士 測量士補 基本情報技術者 2級建築施工管理技士(第一次検定) 2・3級機械加工技能士(普通旋盤作業) 3級機械保全技能士(機械保全作業) ITパスポート など

【活発な部活動】

体育系:陸上競技 バレーボール バスケットボール ソフトテニス テニス 水泳 バドミントン 卓球 ウエイトリフティング 硬式野球 軟式野球 剣道 柔道 スキー サッカー ボート 山岳 弓道 ラグビー
文化系:茶華道 文芸 演劇 吹奏楽 美術 社会問題研究 JRC 科学研究 パソコン MIC 将棋(囲碁) ものづくり(旋盤、電気工事、電子回路組立、化学分析、測量) 漫画研究



ボート部
R5世界ジュニア選手権大会出場



柔道部
R5全国大会出場



ウエイトリフティング部
R5全国大会出場



山岳部
R5全国大会出場



ソフトテニス部
R5中国大会出場

◆スクール・ミッション（社会的役割）

企業や専門人材との連携による工業実習や地域貢献の視点を持って取り組む「ものづくり」の学びをとおして、時代や産業界のニーズに応じた深い知識と技術を身に付け、社会の基幹となる産業の持続的発展を担う人材の育成を目指します。

◆スクール・ポリシー

◇グラデュエーション・ポリシー（育成を目指す資質・能力に関する方針）

- ・自主自律の精神と他者を思いやる豊かな想像力をもって、地域社会・産業界に貢献できる人材を育成します。（全科）
- ・機械技術及び制御技術を中心とした幅広い技術を身に付けた人材を育成します。（機械科）
- ・生活に必要不可欠な電気エネルギーについて、電気の作り方、送り方、利用に関係した分野を中心に学び、電力・エネルギー一分野などの電気関連技術を身に付けた人材を育成します。（電気科）
- ・コンピュータを構成するハードウェア技術やそれを制御するためのソフトウェア技術、家電製品・工業製品などに利用される電子制御技術を身に付けた人材を育成します。（情報電子科）
- ・再生可能なエネルギー資源（太陽光発電・風力・水力・バイオマスなどのクリーンエネルギー）について幅広い視点から学び、電気関連技術や環境化学の知識を身につけ、エネルギー管理ができる人材を育成します。（環境エネルギー科）
- ・道路、河川、港湾、砂防など公共の建設工事に関わる人材を育成します。（建設科土木コース）
- ・建築物及び関連する設備の両分野を融合した居住環境に関する幅広い技術を身に付けた人材を育成します。（建設科建築コース）

◇カリキュラム・ポリシー（教育課程の編成及び実施に関する方針）

- ・学んだ知識を実習などの実践的・体験的な学習活動で深めます。（全科）
- ・機械設計・機械工作に重点をおき、機械制御に関する電気、電子、情報などの分野を幅広く学習します。（機械科）
- ・電気の作り方・送り方・利用方法などの電気関連技術の他、コンピュータ利用技術、計測、制御などの実践的な技術について学習します。（電気科）
- ・コンピュータのハードウェア・ソフトウェアに加え、電気・電子技術、計測制御などの分野について幅広く学習します。（情報電子科）
- ・電気・化学の各分野を幅広く学習します。これらの学習を融合させ、エネルギーを管理する技術を、実習・座学を通して学習します。（環境エネルギー科）
- ・測量、製図、土木設計・施工などを中心に、自然環境を大切にしながら、道路・河川・砂防などの公共の建設工事に関する知識や技術を学習します。（建設科土木コース）
- ・建築構造、設計・施工等に重点をおきながら、建築物及び関連する設備を中心として生活環境に関する知識や技術を学習します。（建設科建築コース）

◇アドミッション・ポリシー（入学者の受け入れに関する方針）

- ・ものづくりを活かしてよりよい社会を実現する意識を持ち、継続的にものづくりや資格取得などの学習に取り組む意欲のある人を求める。（全科）
- ・在学中に生徒会活動、部活動、地域貢献活動に意欲的に取り組む人を求める。（全科）
- ・機械を使用したいろいろな加工や制御に興味があり、将来、機械を使う技術者として社会に貢献したい人を求める。（機械科）
- ・電気の作り方・送り方・利用方法、電気工事、ロボットなどに利用される制御技術に興味があり、将来、電気分野の技術者として社会に貢献したい人を求める。（電気科）
- ・家電製品・通信機器やコンピュータに興味があり、将来、電子・情報技術分野の技術者として社会に貢献したい人を求める。（情報電子科）
- ・地球の環境問題に興味があり、自らその課題を解決していく意欲のある人を求める。（環境エネルギー科）
- ・道路、橋、河川、港湾、鉄道などの社会基盤（インフラ）に興味があり、将来、土木分野の技術者として安心な生活環境に貢献するため意欲的に学習に取り組める人を求める。（建設科土木コース）
- ・建築やそれに関連する設備など生活環境に興味があり、将来、建築分野の技術者として社会に貢献するため意欲的に学習に取り組める人を求める。（建設科建築コース）